

平成 25年 4月30日

《学校教育目標》

5月号 (No.2602)

美中通信

努力 協力 人間力

健康で、自ら学び、考え、努力する生徒を育てます。【知】【体】

互いに思いやり、協力し合い、自他を尊重できる生徒を育てます。【徳】【公】【開】

5月予定は、5/1 以降HPに掲載します。

学校 HP <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/utsukushigaoka/> 校長 高橋 和則

学校 e-mail y2utsukus@edu.city.yokohama.jp

Tel 901-6758 Fax 904-1623

新緑の5月を迎えて…

校長 高橋 和則



始業式から早くも1ヶ月が経とうとしています。身体測定・内科検診、体力測定、部活動入部など4月恒例のイベントも終わり、桜に代わってハナミズキやチューリップが正面玄関前を色鮮やかに飾ってくれています。校舎の中では、元気な笑顔で交わす大きな声のあいさつ『おはようございます！』『こんにちは！』が学校をさらに明るくしてくれています。1年生は、緊張感を少し残しながらも、校外学習PAA21 (Project Adventure Ashigara 21; 4/22 実施)での活動を通して、お互い信頼関係を深め、規律やマナーを守ることを学びました。2、3年生は、1年生に部活動練習を丁寧に教え、また学習をはじめ様々な分野にも集中して取り組んでいる姿を多く見ることができます。5/1～5/10 は授業参観週間[最終日 5/10 は、今年度最初の土曜参観日]ですが、本校ではユニバーサル・デザイン(UD)に基づく授業づくりにも取り組んでいますので、お子様の学校生活・学習状況の参観とともに UD授業をご覧いただければ幸いです。



さて新緑が目にしみる5月を迎え、人間もパワー全開、“新たなやる気”を感じさせる季節になりました。この気持ちを表すのに相応しい諺がイギリスにあります。それは、『3月の風と4月のにわか雨が、5月の花をもたらす； March winds and April showers bring May flowers.』です。文字通り「3月の風や4月のにわか雨は嫌だが、そのおかげで5月には美しい花が咲く」という意味ですが、転じて「つらいことがあっても、その後にはいいことがあるよ！」と言いたいときによく使うそうです。これから、3年修学旅行(5/21～23)、2年遠足(5/22)、そして体育大会(6/7)に向けた練習等多くのイベントが計画されています。学年・学級が一つのことに向けて取り組むことでよい集団が生まれ、チームワークが高まつくる絶好の機会です。取り組む過程も大事にするよう、生徒たちの努力・協力に心から声援を送りたいと思います。各学年・学級がどんな5月の花をもたらしてくれるか楽しみです。引き続き、ご支援・ご協力をよろしくお願ひいたします。



第1回 学校運営協議会報告 (4/23)

副校長 世古 正樹

本校の学校運営協議会は、青葉区で3番目に設置され、本年度で6年目を迎えました。これまで、学校運営改善のための助言、授業参観による授業評価、地域力を生かしたキャリア教育の支援等、学校教育への積極的な参画を推進してまいりました。

今年度も、ほぼ毎月1回の定例会を予定し、4/23(水)に第1回目の協議会を開催しました。当日は、教育委員会北部学校教育事務所の指導主事よりご挨拶をいただき、協議会委員への委員委嘱が行われました。協議会は、新メンバーが加わった15名の協議会委員と4名のサポート委員で構成され、それぞれが (A)学校運営 (B)地域連携 (C)教育活動の3つのサポート委員会に分かれ、具体的な活動を展開ていきます。第1回目では自己紹介の後、校長より中期学校経営方針をもとに、本年度の学校運営の取組課題; ①確かな学力 ②豊かな心 ③健やかな体 等8項目について説明があり、承認されました。また、その後の質疑応答では、地域連携への要望・期待や学習進度の実態等についてご意見をいただきました。今後とも、本協議会でいただいたご意見を活かし、本校の諸活動を充実させていきたいと思います。なお、毎回の協議会の内容報告は、本紙面で行ってまいりますので、どうぞよろしくお願ひいたします。

次回は、5月15日(木) 10:00より会議室にて行います。

《校内セクハラ相談窓口》

セクハラを防止し、被害にあった方の相談を受けます。何かありましたら、ご遠慮なくすぐに連絡し、ご相談してください。

- ◇ 生徒に対する相談窓口 富岡一美(養護教諭)
- ◇ 教職員に対する相談窓口 武田新子(2学年主任)

教育総合相談センターの一般教育相談も、セクハラ相談窓口として利用できます。電話番号 671-3726～8

真でつづる4月



平成 26年4月8日

4月号 (No.2601)

《学校教育目標》

努力 協力 人間力

健康で、自ら学び、考え、努力する生徒を育てます。【知】【体】

互いに思いやり、協力し合い、自他を尊重できる生徒を育てます。【徳】【公】【開】

美中通信

学校 HP <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/jhs/utsukushigaoka/>

学校 e-mail y2utsukus@edu.city.yokohama.jp

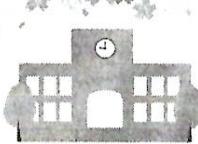
横浜市立美しが丘中学校

校長 高橋 和則

Tel 901-6758 Fax 904-1623

始業式を迎えて 【始業式 式辞（一部抜粋）】 校長 高橋 和則

皆さん、進級おめでとうございます。今年も、桜の花の香りに包まれて、皆さんと一緒に平成26年度の始業式を元気に迎えることができました。皆さんも、新たな気持ち、新たな決意で、今日の始業式を迎えていらっしゃることと思います。新年度スタートにあたり、各学年に一言、エールを送りたいと思います。



まず、最高学年となる新3年生にですが、2年生、1年生の良きお手本となるよう、努力・協力・人間力の「美中らしさ」を示してください。つまり、それぞれの夢と志に向かって、学習や運動に励み努力し、仲間と協力し、尊敬しあい、自分の行動に責任と誇りが持てる、そんな学年であってください。新2年生は、中学校生活にも慣れ、ついつい生活態度が緩みがちになる可能性があります。ちょうど1年前の入学したときの気持ちを思い出し、今一度気持ちを引き締め、「まだ2年あるぞ！」などと油断せぬよう、集中力を持って取り組んでください。

さて、進級にあたって皆さんに伝えたい言葉があります。その言葉とは、アメリカ大リーグで活躍し、昨年は国民栄誉賞を受賞した松井秀喜さんの「不動心」という本に出てきた言葉で、『心が変われば、行動が変わる』『行動が変われば、習慣が変わる』『習慣が変われば、人格が変わる』『人格が変われば、運命は変わる』です。この言葉は、高校時代の野球部監督によってベンチに掲示されていた言葉だそうです。松井選手は、プロ選手として生きる力とは、成功を続ける力ではなく、失敗や困難を乗り越える力であり、どんな技術よりも、逆境に強い力を持った選手に、いつもなりたい、そう願っていたそうです。皆さんも、ぜひとも、何かをやろうとする決意、失敗や困難を乗り越える力、そしてやり続けようとする力を身につけ、自分の運命を良い方向に導いてください。悔いのない学年、失敗や困難を乗り越える力をもった充実感あるすばらしい学年、「美中に通ってよかった！」と思える学年になるよう、いろいろなことに取り組んでください。何ごとも、「夢中、集中、熱中」で取り組む「美中」であってほしい、先生たちも、そんな美中生をいつも応援しています。今年度もともに学びあいましょう。

ようこそ、美中へ 【入学式 式辞（一部抜粋）】 校長 高橋 和則

中学校生活のスタートに、「夢と希望」一杯の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。桜の花の香りが満ち溢れる、春爛漫のこの良き日に入学式を迎えられましたことを、心からお喜び申し上げます。豊かな才能を持ち、未来の可能性と、活力あふれる新入生を、本日迎え入れることができましたことは、私たちの大きな喜びです。

さて、今日から中学校生活が始まります。小学校生活とは違い、学習内容もより深くなり、放課後には部活動があるなど、生活が大きく変わるとと思います。皆さん一人ひとりの胸の中には、これから始まる中学校生活に、新しい希望の火が燃え、「よし、頑張るぞ」という大きな決意と、新しい環境に対して、「やれるかな」という多少の不安が入り交じっているものと思います。しかし、不安については大丈夫です、心配はいりません。わからないときは、先生方に遠慮しないで積極的に何でも聞いてください。優しく、そして、わかりやすく教えてくれます。また、先輩にあたる2年生、3年生も親切に教えてくれます。これから毎日は、皆さんにとって新鮮で、小学校時代とは違った楽しさがあることだと思います。皆さんが中学校3年間に身につけなければならないことはたくさんありますが、美しが丘中学校では、常に「美中らしさ」を皆さんに求め、追求しています。「美中らしさ」とは、努力する生徒、協力する生徒のことを言い、自分はもちろん周りの人をリスペクト（尊敬）することを言います。そして将来、社会との関わりをもちながら生きていく力=人間力を高めていくことを、美中では、「努力・協力・人間力」という言葉で表現し、学校目標としています。具体的には、挨拶から始まる豊かな出会いの中で、勉強や運動に力を合わせ、励み、磨き合い、自分の夢に向かって着実に前進し、自分の行動に責任と誇りが持てる、心やさしい中学生となってください。皆さんが多くの感動の心を持って、響き合うことを願っています。

ここで皆さんに、入学を祝して一つの言葉を捧げます。それは、『未来は、今、ここにあり』という言葉です。アメリカ人の、マーガレット・ミードという文化人類学者が言った言葉で、英語では The future is now. と言います。明るい未来は向こうからやってくるのではなく、今日一日一日の積み重ねが、自分の未来につながるという意味です。中学生になった皆さんも、どうか夢や志をもって、それぞれの目標に向かって、一日一日を大事に努力しつづけ、充実した中学校生活を送り、自分自身が思い描く未来を実現させてください。先生たちも、そんな皆さんをいつも応援しています。それでは、新入生の皆さん、校歌の中にあります♪ 友と同じ窓辺に語らい、競う♪ 充実し、有意義な美中生活を送られますことを願って、お祝いの言葉とさせていただきます。